

日本の大学数 2021年度は788大学

5年間で29校増加。うち約半数が専門職大学！

旺文社 教育情報センター 2021年4月1日

2021年度のはじまりにあたり、現時点での日本の大学数をまとめた。資料により、数値が異なる日本の大学数だが、本稿では2021年4月の学生募集を実施した大学を集計。あわせて、全国の大学の学部・学科数、学べる学問分野の設置状況なども掲載した。日本の大学に関する基礎データとして示したい。

※本稿の集計データは『螢雪時代4月臨時増刊、8月臨時増刊』（旺文社）ならびに文部科学省資料を基にしている。

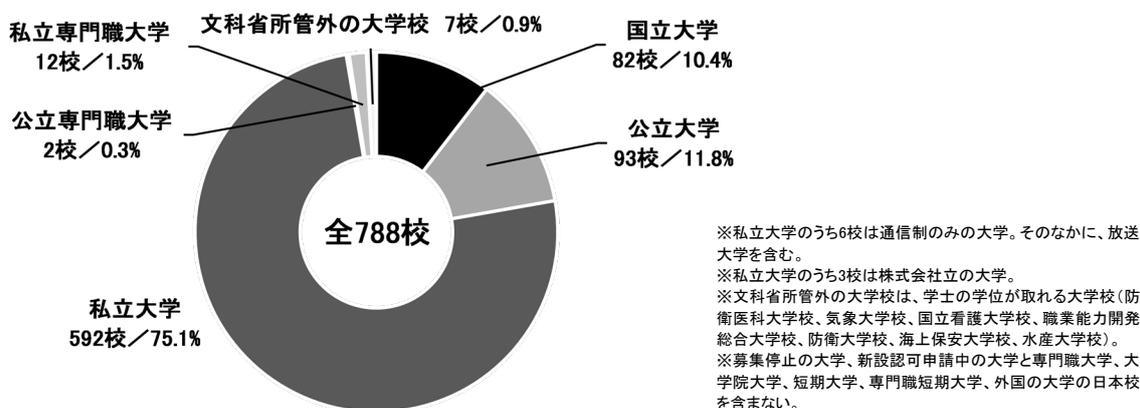
■全788校のうち、4分の3を私立大学が占める

2021年度の日本の大学数は、図表1に示した通り788校だ。この大学数だが、資料によって集計対象の違いで数値が異なる。

たとえば2020年度の大学数は、文部科学省『令和2年度 学校基本調査』では、795校と示されている。ここには、学生募集を停止していても在籍者がいる大学、大学院のみの大学などが含まれている。一方、2020年度の入学者を募集した大学は781大学だ（弊社調べ）。こちらの数値には、当該年度の学生募集停止の大学は含んでいない一方、文部科学省所管外の大学校で「学士」の学位が取れる防衛医科大学校などを、大学と同様の扱いとして含んでいる。

大学の多寡や増減を述べる場合は、学士課程の学生募集を実施している大学数を見るのが妥当と考え、本稿では2021年度の日本の大学数を788大学と示す。そのうち、4分の3を私立大学が占めており、国公立大学は各々、およそ1割となっている。

【図表1】2021年度 日本の大学数の内訳



[図表2] 2021年度 学部数・学科数の設置者別の内訳

	学部数	占有率	学科数	占有率
国立大学	389	15.7%	921	17.6%
公立大学	205	8.3%	441	8.4%
私立大学	1,863	75.3%	3,842	73.3%
公立専門職大学	2	0.1%	2	0.0%
私立専門職大学	14	0.6%	23	0.4%
文科省所管外の大学校	1	0.0%	11	0.2%
合計	2,474	—	5,240	—

※「学部組織なし」「学科組織なし」は集計から除外。
 ※学部横断プログラムや特別履修課程など、学部相当・学科相当と判断したものは集計。

学部・学科数においても、私立大学が全体の4分の3を占めていることが図表2からわかる。大学数では1割を占める程度だった国公立大学は、国立大学が学部数・学科数では15%を超え、公立大学は8%程度になっている。国立大学には総合大学が多い一方、公立大学は看護・医療系統を中心に単科大学が多いことが理由だ。

■募集停止や大学統合がある一方で大学新設は続き、大学数は5年間で29校増

日本の大学数は増加が続いている。5年前の2016年度の大学数は759校だった。2017年度には5校増え、以降年度順に、4校、6校、7校、7校と増加（5年間で募集停止や統合した大学は計6校。当該年度でこれを差し引いた純増数）。5年間で29校増だ。なかでも、2019年度から開設スタートの専門職大学が、初年度2校、2020年度7校、2021年度5校新設。計14校の増加は、5年間での大学増の約半数を占めている。

なお、2021年度の学生募集を停止した大学は1校、大学統合は1校。2022年度の新設に向けて、公立大学2校（うち1校は既設大学2校の統合）、私立大学2校、私立専門職大学2校が認可申請中だ。

図表3に2021年度の新設大学を示した。9大学（9学部11学科〔名古屋国際工科専門職大学と大阪国際工科専門職大学が各々1学部2学科〕）が新しく設置された。ここ数年、大学名変更も少なくないため、校名変更された大学も併載した。

[図表3] 2021年度の新設大学、校名変更大学

設置	所在地	大学名	
公立大学	新潟	三条市立大学	新設
公立大学	広島	鞆啓大学	新設
私立大学	長野	松本看護大学	新設
私立大学	大阪	滋慶医療科学大学	新設(※1)
公立専門職大学	兵庫	芸術文化観光専門職大学	新設
私立専門職大学	石川	かなざわ食マネジメント専門職大学	新設
私立専門職大学	愛知	名古屋国際工科専門職大学	新設
私立専門職大学	大阪	大阪国際工科専門職大学	新設
私立専門職大学	和歌山	和歌山リハビリテーション専門職大学	新設
私立大学	大阪	大阪医科薬科大学	大学統合 & 校名変更(※2)
私立大学	北海道	北洋大学	校名変更(※3)
私立大学	青森	柴田学園大学	校名変更(※4)
私立大学	長崎	鎮西学院大学	校名変更(※5)
私立大学	鹿児島	第一工科大学	校名変更(※6)

(※1) 滋慶医療科学大学院大学が学部新設により大学新設／(※2) 大阪医科薬科大学と大阪薬科大学が統合して校名変更
 (※3) 旧校名：苫小牧駒澤大学／(※4) 旧校名：東北女子大学／(※5) 旧校名：長崎ウエスレヤン大学／(※6) 旧校名：第一工業大学

【図表4】2021年度 既設大学における新設学部・学科数の状況

	学部の新設		学科の新設	
	大学	新設学部(学科)	大学	新設学科
国立大学	4大学	4学部(3学科)	8大学(8学部)	20学科
公立大学	3大学	4学部(7学科)	3大学(4学部)	7学科
私立大学	32大学	46学部(48学科)	35大学(35学部)	45学科
私立専門職大学	1大学	1学部(1学科)	—	—

※図表4で示した新設＝設置認可申請、設置届出に加えて、名称変更も含む。ただし、認可申請や届出があっても名称が同じ場合は集計対象外とした。他方、名称変更は集計した。学部横断プログラムや特別履修課程など、学部相当・学科相当と判断したものは集計。

図表4は、既設大学における新設学部・学科数と、既設学部での新設学科数を示したものだ。新設学部・学科の詳細を俯瞰すると、医療系の新設が多数見られるとともに、情報系（データサイエンス等）の新設、理工系の改組が目につく。

■日本の大学で学べる学問分野。情報系を学ぶ学科が増加している

図表5は、日本の大学で学べる71の学問分野を、学べる学科数が多い順に並べたものだ。全大学合計のため、私立大学での設置が多い学科が上位を占める結果となるが、「機械工学」「電気・電子工学」の各分野は国立大学での設置が多いこともあり、上位に入ってきている。

次ページの図表6は、学問分野別の学科数を3年前の2018年度と比較し、学科数が増えた上位10分野を示したものだ。概ね、図表5の上位と同じで「医療・保健学」「看護学」など資格系の学科、グローバル化を反映して「国際関係学・国際文化学」や「語学」、「社会学・観光学・メディア学」などの分野が増えてきている。

注目は「経営学・経営情報学・商学・会計学」「情報工学」「数学・情報科学」だ。社会のデジタル化が急速に進み、数理・データサイエンス・AI教育の必要性が言われるなか、関連した学科の増加は目をひく。

【図表5】2021年度 学問分野別 学べる学科数[全大学集計]

	学問分野	学科数	学問分野	学科数	学問分野	学科数
1	経営学・経営情報学・商学・会計学	494	24 中学校課程	137	49 住居学	53
2	医療・保健学	347	26 生物学・生命科学	135	50 家政・生活科学	52
	社会学・観光学・メディア学	347	27 応用化学	131	美術	52
4	語学	338	28 政治学・政策学	130	52 航空・宇宙工学	44
5	国際関係学・国際文化学	323	29 特別支援教育課程	120	53 地学	42
6	情報工学	310	30 薬学	111	畜産学・動物学	42
7	看護学	293	31 環境科学分野／その他	109	55 被服学	41
8	経済学	275	32 食物学	108	56 応用物理学	40
9	小学校・幼稚園課程	271	33 土木工学	105	57 農業経済学	39
10	心理学	253	34 人間科学分野／人文系その他	98	58 水産学	36
11	文学	250	35 哲学	96	経営工学・管理工学	34
12	文化学	238	36 生物工学	90	59 農業工学	34
13	機械工学	214	37 物理学	86	養護教諭課程	34
14	電気・電子工学	202	38 農学	84	62 教養学	33
15	福祉学	191	39 医学	82	63 工芸	31
16	児童学・子ども学	180	化学	82	64 森林科学	30
17	体育・健康科学	179	41 農芸化学	81	65 菌学	29
18	数学・情報科学	171	42 医用・生体工学	74	66 獣医学	17
19	芸術系その他(CG等含む)	170	教育学	74	67 資源工学	15
20	建築学	165	44 材料工学	67	68 船舶・海洋工学・商船学	14
21	法学	163	45 生物生産・生物資源学	66	69 原子力工学	10
22	デザイン	144	46 総合科学	62	70 教育支援等その他	7
23	栄養学	140	47 光工学分野／その他	56	71 高等学校教員養成課程	2
24	史学・地理学	137	48 音楽	55		

※学問分野は『蛍雪時代』(旺文社)の分類による。※複数の学問分野を学べる学科は、該当各分野にそれぞれカウント。
※学科組織がない場合は、学部をカウント。※学部横断プログラムや特別履修課程など、学部相当・学科相当と判断したものは集計。

【図表6】

2018年度と比較して、学べる学科数が増えた
学問分野[上位10分野/2021年度 全大学集計]

学問分野	増えた学科数
医療・保健学	31
国際関係学・国際文化学	22
経営学・経営情報学・商学・会計学	21
情報工学	19
数学・情報科学	18
経済学	17
看護学	16
社会学・観光学・メディア学	13
建築学	12
語学	12
中学校課程	12

※学問分野は『蛍雪時代』(旺文社)の分類による。
 ※複数の学問分野を学べる学科は、該当各分野にそれぞれカウント。
 ※学科組織がない場合は、学部をカウント。
 ※学部横断プログラムや特別履修課程など、学部相当・学科相当と判断したものは集計。

■国公立大学別の学べる学問分野。国立は理系が多く、公立は看護・医療系が多い

図表7からは、国公立大学のそれぞれの特徴が見える。

上位20分野のうち、国立大学では14分野が理・工・農学系、3分野が教員養成系となっており特徴的だ。公立大学は7分野が理・工・農学系の一方、トップは「看護学」で、「医療・保健学」が4位、「栄養学」や「食物学」も入っている。加えて「福祉学」「政治学・政策学」もある。公立大学の地域貢献や参画といった側面が見て取れる。

私立大学は工学系が3分野にとどまる一方、人文科学系・社会科学系のいわゆる文系分野が多数見られるとともに、「小学校・幼稚園」の教員養成課程や「児童学・子ども学」「体育・健康科学」「芸術系」などもありバラエティ豊かだ。

また、国公立大学ともに、経済系の2分野と「情報工学」が上位にあるのも特徴的だ。

■エリア別の学問分野。エリアによっては、一部学べない分野も

次ページの図表8では、学問分野別の学科数をエリア別に集計し、上位20分野を示した。各エリアに国公立大学が何校あるか、私立大学が何校あるかなどによって、学科数の規模など構成傾向は異なってくる。

【図表7】2021年度[国公立大学別]学問分野別学べる学科数[上位20分野]

	国立大学		公立大学		私立大学			
	学問分野	学科数	学問分野	学科数	学問分野	学科数		
1	情報工学	76	1	看護学	50	1	経営学・経営情報学・商学・会計学	401
2	機械工学	71	2	経営学・経営情報学・商学・会計学	45	2	語学	290
3	電気・電子工学	70	3	情報工学	38	3	社会学・観光学・メディア学	281
4	数学・情報科学	68	4	医療・保健学	28	4	医療・保健学	280
5	応用化学	60	4	国際関係学・国際文化学	28	5	国際関係学・国際文化学	265
6	小学校・幼稚園課程	53	6	経済学	26	6	小学校・幼稚園課程	214
7	土木工学	52	7	語学	23	7	心理学	207
8	中学校課程	51	7	社会学・観光学・メディア学	23	8	文学	205
9	生物学・生命科学	49		デザイン	23	9	経済学	202
10	経済学	47	10	文化学	22	10	看護学	199
	経営学・経営情報学・商学・会計学	45	11	福祉学	21	11	情報工学	187
	建築学	45	12	栄養学	20	12	文化学	179
	特別支援教育課程	45		建築学	18	13	児童学・子ども学	170
	農学	45	13	電気・電子工学	18	14	福祉学	166
15	物理学	43		文学	18	15	体育・健康科学	162
	医学	42	16	機械工学	17	16	芸術系その他(CG等含む)	148
16	看護学	42	17	環境科学分野/その他	16	17	機械工学	124
	社会学・観光学・メディア学	42		数学・情報科学	16	18	法学	121
19	材料工学	41	19	食物学	13	19	栄養学	117
	化学	39		政治学・政策学	12	20	電気・電子工学	112
20	生物工学	39	20	農学	12			
	生物生産・生物資源学	39						

※学問分野は『蛍雪時代』(旺文社)の分類による。 ※複数の学問分野を学べる学科は、該当各分野にそれぞれカウント。 ※学科組織がない場合は、学部をカウント。
 ※学部横断プログラムや特別履修課程など、学部相当・学科相当と判断したものは集計。

[図表8] 2021年度 [エリア別] 学問分野別 学べる学科数[上位20分野/全大学集計]

北海道・東北			関東・甲信越			北陸・東海		
学問分野	学科数		学問分野	学科数		学問分野	学科数	
1 経営学・経営情報学・商学・会計学	42	1	経営学・経営情報学・商学・会計学	223	1	経営学・経営情報学・商学・会計学	67	
2 看護学	33	2	社会学・観光学・メディア学	169	2	語学	55	
3 情報工学	32	3	国際関係学・国際文化学	161	3	看護学	45	
4 医療・保健学	31	4	医療・保健学	142		医療・保健学	42	
5 福祉学	26	5	語学	140	4	国際関係学・国際文化学	42	
6 小学校・幼稚園課程	24	6	文学	128		小学校・幼稚園課程	42	
7 経済学	23	7	情報工学	121		情報工学	42	
社会学・観光学・メディア学	23	8	社会学	119	8	社会学・観光学・メディア学	41	
文化学	23	9	文化学	108	9	心理学	36	
10 心理学	21	10	看護学	106	10	文化学	35	
11 農学	20	11	心理学	103	11	機械工学	33	
12 機械工学	19	12	小学校・幼稚園課程	93	12	経済学	31	
電気・電子工学	19	13	機械工学	91	13	電気・電子工学	29	
14 デザイン	17	14	電気・電子工学	85	14	児童学・子ども学	27	
法学	17	15	数学・情報科学	84		体育・健康科学	27	
16 建築学	16	16	法学	82	16	文学	25	
体育・健康科学	16	17	芸術系その他(CG等含む)	79	17	中学校課程	24	
農芸化学	16	18	体育・健康科学	77	18	福祉学	23	
19 語学	15	19	福祉学	73	19	栄養学	19	
中学校課程	15	20	児童学・子ども学	67		建築学	19	
人間科学分野/人文系その他	15					デザイン	19	

関西			中国・四国			九州		
学問分野	学科数		学問分野	学科数		学問分野	学科数	
1 経営学・経営情報学・商学・会計学	78	1	経営学・経営情報学・商学・会計学	50	1	経営学・経営情報学・商学・会計学	48	
2 社会学・観光学・メディア学	77	2	医療・保健学	37	2	語学	39	
3 語学	74	3	小学校・幼稚園課程	33	3	情報工学	33	
4 医療・保健学	70	3	情報工学	33		医療・保健学	31	
5 国際関係学・国際文化学	62	5	看護学	32	4	看護学	31	
6 小学校・幼稚園課程	59	6	経済学	25		経済学	31	
7 心理学	54	7	社会学・観光学・メディア学	24	7	国際関係学・国際文化学	29	
8 情報工学	53		心理学	24	8	小学校・幼稚園課程	25	
9 経済学	52	9	児童学・子ども学	23		社会学・観光学・メディア学	23	
10 看護学	51	10	機械工学	22	9	電気・電子工学	23	
11 文学	50		語学	22		福祉学	23	
12 芸術系その他(CG等含む)	46	12	文学	21		機械工学	21	
13 文化学	41	13	電気・電子工学	19	12	建築学	21	
14 児童学・子ども学	37		福祉学	19		心理学	21	
15 史学・地理学	36		栄養学	18	15	法学	20	
16 数学・情報科学	33	15	体育・健康科学	18	16	文学	19	
福祉学	33		文化学	18		文化学	19	
18 建築学	32	18	国際関係学・国際文化学	17		栄養学	16	
電気・電子工学	32		特別支援教育課程	17	18	児童学・子ども学	16	
20 機械工学	31	20	応用化学	16		特別支援教育課程	16	
デザイン	31		建築学	16				
			中学校課程	16				

※学問分野は『蛍雪時代』(旺文社)の分類による。 ※複数の学問分野を学べる学科は、該当各分野にそれぞれカウント。 ※学科組織がない場合は、学部をカウント。
 ※学部横断プログラムや特別履修課程など、学部相当・学科相当と判断したものは集計。
 ※学科の履修地が複数ある場合(選択制、コースによって変わる、学年で変わるなど)、それぞれのエリアにカウント。大学本部のみ判明の場合は本部所在地にカウント。

全エリアともトップは「経営学・経営情報学・商学・会計学」。「医療・保健学」が上位にいるのも共通している。ここに示した上位20分野に限れば、学科数の違いはあれ、ラインナップは各エリアとも概ね同じだが、たとえば、北海道・東北エリアでは「文学」が入っていない一方、他のエリアには見られない「農学」「農芸化学」が入っている。また、「語学」は全エリアとも上位20にあるが、関東・甲信越、北陸・東海、関西に約8割が集中していることなどが読み取れる。多くの学問分野は、大学の選択肢の多寡はあれ、いずれのエリアでも学ぶことができる。一方で、極端な例では「原子力工学」「経営工学・管理工学」「船舶・海洋工学・商船学」は学べないエリアがある。

新設や改組される学部や学科には、時代の写し鏡のようなどころがある。伝統的学問の継続の一方で、今後どのような大学、学部・学科が生まれてくるのか注視していきたい。

(2021.4 加納)